

美容をもっと自由に! ココロを刺激するヘアクリエイティブマガジン

SNiP STYLE

Hearing × Visual

特集

「聴く」「見る」で刺激される美容効果とは?

音を感じるクリエイション

上原健一 (Rougy) エザキヨシタカ (grico)
塚本 繁 (K-two) 広江一也 (NORA)

音響振動美容法 平田彩友瑠 (サイマティクス・ドクター)

サロンで使える『視覚効果』 Cocoon

サロンで使える『聴覚効果』 J's

Sound of Creation

2022
No.442 **9**



「聴く」「見る」で刺激される美容効果とは？

- 004 夏カルグランプリ大発表！
- 007 秋カル告知！
- 009 Contents
- 010 「聴く」「見る」で刺激される美容効果とは？
- 012 音を感じるクリエイション
エザキヨシタカ (grico)
- 018 音を感じるクリエイション
上原健一 (Rougy)
- 024 音を感じるクリエイション
広江一也 (NORA)
- 030 音を感じるクリエイション
塚本 繁 (K-two)
- 036 サロンで使える聴覚効果
平田 理 (J's)
- 038 サロンで使える視覚効果
VAN (Cocoon)
- 040 音響振動美容法
平田彩友瑠 (サイマティクス・ドクター)
- 044 Sound of Creation
COCORO (Dear Green アンテナ美容)
宇佐巳大介 (Creed/KENJÉGROUP)
宮田誠規 (broche)
菅沼富洋 (equri)
- 052 THE SHOOT
薫森正義 (Rougy)
氏川りの (niko hair)
kazu (CARNIVAL)
- 056 Salon's Power part1
吉川光洋 (rodina)
- 058 Salon's Power part2
酒井吉之 (CINNAMON)
- 060 NEXT STAR Vol.6
キムタク (SUN by LORAN)
- 062 山口美由 (Ciel)
- 064 JE SUIS HEUREUSE
石山亮・吉澤里詠 (JE SUIS HEUREUSE)
- 066 RUNWAY 2022
- 068 未来をつくるキーマンたちへのインタビュー Vol.15
広江一也 (NORA) × 蒲生 茂 (ガモウ)
- 070 STAR AWARD 2022
- 075 TAKUOの美容師あるある Vol.13
- 076 メイドイン岩手のアート
菊池貴史 (Colette hair)
- 078 古代人のおしゃれ感覚 第9回
国際文化美容考古学研究所
- 080 安田 正の美容師魂に火をつけろ！ Vol.182
安田 正 (M. Collection25)
- 082 メイクアップアーティスト紹介 Vol.20
Be-STAFF MAKE UP UNIVERSAL
- 083 NEW OPEN 株式会社ダリア
- 084 NEW OPEN MAGNOLiA Omotesando
- 085 CULTURE × CINEMA
- 086 麻生美容専門学校 三並ゼミ卒業生インタビュー Vol.3
山本陽菜 (モッズ・ヘア)
- 089 ミルボン×大阪公立大学 共同研究部門開設
- 090 Editor's Report
- 094 マンガ・Tokyo ドラゴンシザース 第9話 来訪
京極 琉 (The Diamond Kyogoku)
- 098 Back Number/ Next Issue

COVER

Hair & Styling_ 上原健一 (Rougy)
Photo_ 松山優介 (千代田スタジオ)



音を感じるクリエイション

「聴く」 「視る」

で刺激される 美容効果とは？

豊かな生活を送るために必要なのは、お金や健康だけがすべてではありません。大切なのは心の豊かさ。美味しいものを食べて、美しいものを見て、好きな音楽や香りに癒されて、好きな人に触れる。

私たちはいつだって「五感」とともに生きています。

そうした豊かさがお客様をより美しく、そして美容師の発想力を高め、クリエイションを引き出してくれるはずです。

また近年では、美容の世界では、視覚や聴覚を刺激することで、
心理的効果だけではなく、
実際に肌や髪の状態が良くなるといった事例もあるようです。

サロンづくりにおいても、これらの付加価値をつけて差別化を図ることができれば、お客様の「幸せ感」向上、
しいては売上アップにも繋がるかもしれません。

2021年のSNIP STYLE12月号では「嗅覚」による効果の特集しましたが、
今号では、「聴覚」と「視覚」に絞って、この二感が美容に与える影響を分析。

巻頭ヘア作品では、人気美容師たちによる、「音を感じるクリエイション」にも注目です。

さあ、耳を澄ませて。目を凝らして。

音響療法 / MANNERS SOUND

細胞が健康な時に 発している音(周波数)をあて 健康状態に戻して美しく

人間の身体の中には生命維持活動に欠かせないたくさんの器官(細胞)があります。全ての器官は常にそれぞれに決まった振動=音を発しながら身体全体の調和を保っています。正しい周波数(音)で振動していれば健康状態を保つことができます。しかし、環境の悪化や食生活の変化、ストレスなどいろいろな外的要因が影響して細胞が異常振動し、正常な形が歪んでしまうことが原因で起るのが病気や老化の加速です。細胞に正常な周波数をあてることで、健康的に美しくなれるという音響療法の日本での第一人者サイマティクス・ドクター平田彩友瑠さんにそのメカニズムなどを教えていただきます。



サイマティクス・ドクター
平田彩友瑠
(ひらた さゆり)

マナーズインターナショナル株式会社 代表取締役。マナーズサウンドアカデミー代表。youReyou銀座サロン主宰。サイマティクス音響振動医学の創始者マナーズ博士に出会い、英国でマナーズ博士の音響振動療法を学び習得し、サイマティクス&バイオエネジェティックドクター[D.C.B.M. (Doctor of Cymatics & Bio-Enegetic Medicine)]の資格を取得。マナーズ博士より、美容分野のライセンスとしての許認可を受け、マナーズメソッドを応用した美容法の開発、オリジナルコスメの開発業務に携わる。マナーズ博士より、ブレットフォートン・ユニバーサル・アカデミーの認定教授としてのディプロマを授与され、日本でマナーズサウンドアカデミーを開講し、マナーズサウンド音響セラピスト、ビューティセラピスト、講師養成に力を注ぐ。マナーズ博士の死後、博士の肖像権と文献の出版権、ブレットフォートン・ユニバーサル・アカデミーの権利を譲渡される。現在はサロン運営、商品開発、アカデミー教育事業を展開。

サロンメニューを増やしたい
美容師さんはこちらまで!

マナーズインターナショナル株式会社
TEL.03-6278-7920
MAIL:info@manners-inc.jp
http://www.manners-inc.jp

音の振動は心と身体にアプローチする だから健康と美を取り戻すことができる

「人は60兆個もの細胞から成り立っていると言われます。その1つ1つが振動=音を発しながら、調和を保ち、臓器や器官の形を作っているのです。マナーズ博士(※P41参照)は、人間の細胞は5つの音を組み合わせた合成音を発していることを突き止めました。例えば胃には胃の形にする5つの音があります。

細胞が正しく振動している時は健康な状態ですが、振動が乱れると不健康な状態と言えます。そんな時、正しく振動する音を聞くと、不健康な細胞が共鳴し、健康な状態へと戻るのです。

皮膚は心と身体、環境を映し出す三面鏡と言われます。皮膚を美しい状態に戻すためには、皮膚だけを見直すのでは改善は難しいのです。女性ホルモンや胃腸の乱れ、ストレスなど、心や身体、その時に置かれた環境に大きく左右されます。10代20代の頃、私自身が体に大きな不調を抱えたことで、なんとか不調から脱し

たいという思いで出会ったのがマナーズ博士の音響療法でした。マナーズ博士が作った5つの音の調和音であるマナーズサウンドは心と身体、それぞれにアプローチすることができるため、美容にも活用したいと強く思いました。音の振動によって、細胞を正常化して、さらに化粧品を組み合わせることで相乗効果により美と健康につながるのです。

マナーズサウンドはWHOや国連に認定されているものです。私が学び始めた頃、日本ではほとんど知られていませんでしたが、今では医療や音響の専門家たちとの共同研究も進行中です。音響療法によって、身体だけでなく心の状態まで、外側だけでなく内側からの健康や美を取り戻すことができます。健康寿命をいかに伸ばすかが課題とされる現代において、マナーズサウンドは新たなアプローチになるはず。美容のプロである美容師さんたちのヒントになればと思っています」

正常な周波数の振動が 健康の形をつくる 5つのポイント

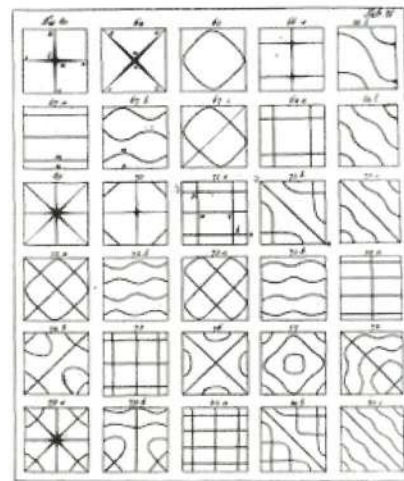
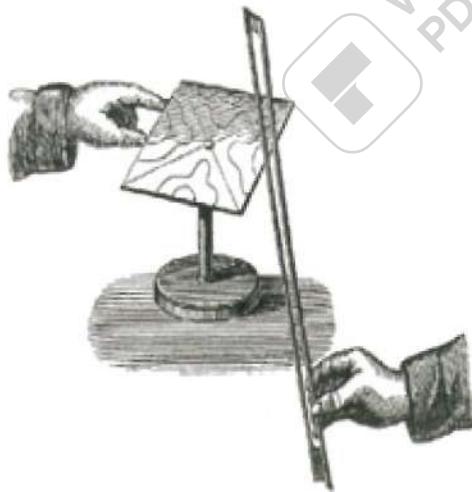
POINT 1

音は形をつくる

砂 や水などを使って物の振動や音を可視化すること、またはその現象の研究のことをサイマティクスといいます。18世紀、音響学の父グラードニ博士が水平に置いた板や幕の上に砂をまき、板を振動させた時に図形ができることを発見しました。サイマティクスは板のどこを、どのように擦るかで変化します。20世紀になって、スイスの医学博士であるハンス・ジェニー博士がさらに研究を進め、独自の装置を開発しました。周波数が高くなればなるほど、現れる図形は複雑になります。このことから音は形を作ることがわかりました。



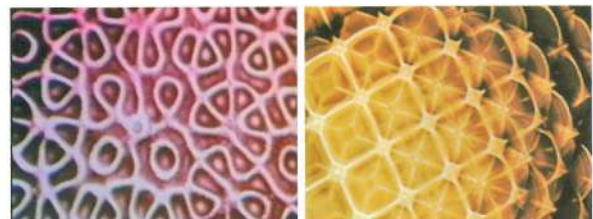
振動や音を可視化する実験。



決まった周波数をあてると決まった形が表れる。

サー・ピーター・ガイ・マナーズ博士

サイマティクス音響振動医学の創始者。英国とドイツでオステオパシー（整骨学）と電磁医療で学位を得る。アメリカのハロルド・サクストン・バー博士（生体場エネルギーでの研究で有名）やスイスのハンス・ジェニー博士（サイマティクスという音と形状の関係を研究する分野を確立）など数多くの学者と共同研究を行う。生体磁気を使うことにより医学的診断及び治療、とくに音の振動と調和音が人間の身体の構造や科学的な面に及ぼすヒーリング効果、また音と光が人々の環境に及ぼす効果の重要さなどを研究。ホリスティックならびにオルタナティブ（代替）医療にも造詣が深く、多くの国際学会の創設にも関わる。自らも英国でクリニックを開設し、音響療法をはじめ、ホリスティック医療を用いた臨床例を数多く残している。



立体でも決まった形になる。

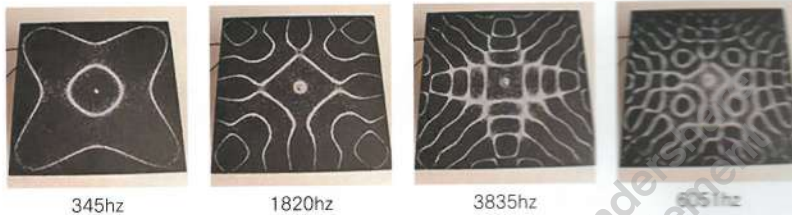
POINT 2

臓器もそれぞれ周波数が違う?!

過 去の研究から音の原理に興味をもち、三次元の形(立体)である“人間”に目を向けたマナーズ博士。音が立体を作ることから、反対に形からはどんな音が突き止められるかを追求しました。人体の臓器器官はそれぞれ形が違うということは、発する周波数も異なるということ。心臓や肺、胃や肝臓、腎臓、1つ1つがもつ独自の周波数、つまりは音を明らかにしていきました。さらに、マナーズ博士はそれぞれの臓器や器官が正常で健康なときに発する音を分析・解明し、その音を細胞が乱れた時に聞かせることで健康な状態に戻ることを発見しました。



周波数と形



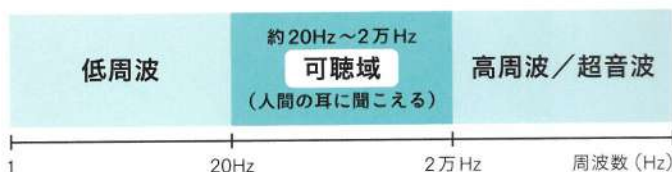
POINT 3

5つの調和音で健全な細胞に!

マ ナーズ博士は、健全な人体の細胞は5つの音の組み合わせによる合成音を発していることを突き止めました。この5つの調和音で三次元の形(立体)を作り出すのが、マナーズサウンドです。低周波や超音波といった私たちの耳には聞こえない周波数の振動は、美容や健康の分野で広く活用されています。「超音波美顔器」を日々愛用している方も多いのではないでしょうか。対して、マナーズサウンドは私たちの耳に聞こえる音=可聴域の音です。低周波や超音波は使用時間に制限が設けられ過度に接すると体に負担がかかってしまいますが、マナーズサウンドは可聴域の音ゆえに、安全であることが特徴です。



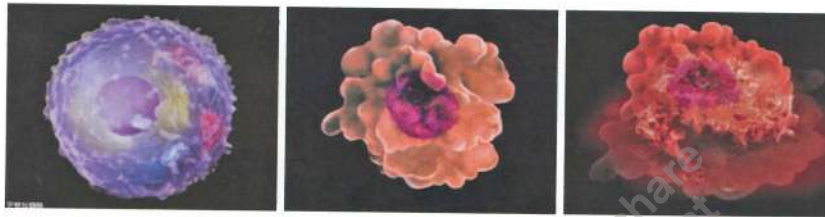
イルカの鳴き声は人間には聞こえない超音波の領域。



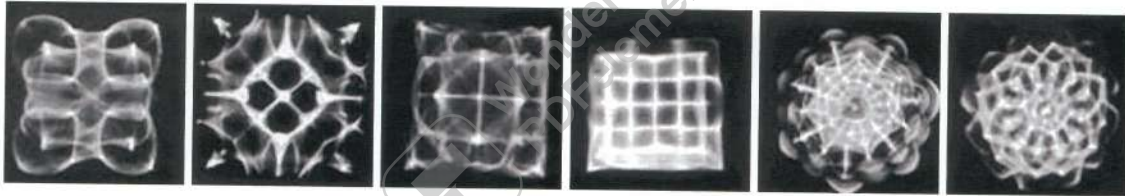
POINT 4

正常な5つの調和音に共鳴

私 たちの臓器や器官、皮膚を構成している各細胞は、それぞれ固有の周波数で振動しています。これらの周波数が乱れ、変化すると細胞の形や性質も変化し、体の不調や病気を引き起こす原因になります。乱れた細胞に、正常な5つの調和音を聞かせ、共鳴させることで、本来の状態をとり戻していきます。例えば健康な胃の音を不健康な胃に聞かせて共鳴させると、本来の働きへと改善するのです。マナーズ博士は、人体を健全化させるための約4000種類もの複合調和音を見つけ出すことに成功しました。



正常な状態の細胞(左)、傷を受けて溶け始めた細胞(中央)、その細胞がさらに溶け、周りに炎症を起こした状態(右)。マナーズサウンドをあてることで、中央や右の細胞が、左のような正常な細胞へと戻っていくケースもある。



POINT 5

アンチエイジング効果への期待

正 常な5つの調和音の振動を肌の細胞に伝えることで細胞レベルから活性化させ、不調を軽減する働きを持っています。このため化粧品の有効成分が行き届かないような肌の奥深くまで振動が届き、頬がリフトアップしたり、シワが目立たなくなったりする効果をほんの数分肌全体に浴びるだけで得ることができます。加齢によるたるみやシワ、ほうれい線への対策として、美容医療分野での施術が近年は増えていますが、ダウンタイムやリスクがあることも事実です。マナーズサウンドであれば、5つの音で調整された複合調和音をかけるだけで肌の細胞の活性化が期待できます。この5つの複合調和音をヘアサロンでのカラーやパーマの放置時間に取り入れ、お客様に喜んでいただくこともできるでしょう。



マナーズサウンドを60分間、全16回あてた後、ほうれい線がほぼ消失し、シワとシミが目立たなくなった。